

「全柔連 COMEBACK 女子柔道プロジェクト」

## 第 2 回ちゅうごく女子 JUDO フェスタ in 岡山

『みんな集まれ！！ベンガラ染体験×柔道場あそびと女子柔道交流会』

### 実践報告書

- 1 目的
  - 1) 幅広い世代の女性が興味を持つベンガラ染め体験と柔道のコラボレーションを行うことによって多くの女性に興味・関心を持ってもらう。
  - 2) 女性柔道経験者にカムバックしてもらい女性もさることながら、あらたな柔道ファンの開拓も同時に行う。
  - 3) 中国地区では女性登録者がどの県でも減少していることから、イベントを通して情報交換しながらグッドプラクティス(優れた取組)を共有できるようなネットワーク化を図る。
  - 4) 広く『柔道の魅力』を発信する。
  
- 2 主催 岡山県柔道連盟 中国地区柔道連盟
  
- 3 日時 令和4年11月19日(土) 9:30～12:45 ベンガラ染体験・柔道場あそび  
14:00～16:30 女子柔道練習会・交流会
  
- 4 会場 岡山大学 柔道場剣道場
  
- 5 参加人数 ○午前の部  
ベンガラ染体験・柔道場あそび 188名  
○午後の部  
女性柔道経験者 練習会・交流会 138名
  
- 6 内容 ○ベンガラ染め体験  
講師:ベンガラ染 古色の美(<http://www.kosyokunobi.com/>)  
協力:あるでばらん(<https://aldebaran-well.com/>)  
○柔道場あそび  
○女性柔道経験者 練習会・交流会

## 当日の流れ

◇受付開始 9:15～

### 【午前の部@1部】

柔道場あそび 9:30～10:10

ベンガラ染体験 10:15～11:00

### 【午前の部@2部】

柔道場あそび 11:15～11:55

ベンガラ染体験 12:00～12:45

### 【午後の部】

女性柔道経験者 練習会・交流会 14:00～16:30



午前の部  
柔道場あそび



『楽しく準備運動』

女子柔道選手と一緒にみんなで準備  
運を行いました。



『受け身の練習をやってみよう!』

「転んでも怪我を防げる!!」受け身の動  
作に挑戦してみました。







『柔らかな畳のうえで、  
思いきり身体を動かそう!!』

大きな身体の女性柔道選手を、  
子どもたち数人で押してみるなどの  
「相撲あそび」やチームに分かれて  
「しっぽ取りあそび」も  
行いました。



『大きなお姉さんを投げてみよう!!』  
女性柔道選手(大学生)を見よう見まねの「柔道の  
わざ」で思いきり投げる体験を実施しました。  
子どもたちは、自分の身体の何倍も大きなお姉さん  
たちを投げるのは初体験でしたが、得意げな表情と  
ともに笑顔が見られました。



## 午前の部 ベンガラ染体験



『世界で一つの  
オリジナルバックをつくろう!』

自然な塗料であるベンガラで、それぞれが自ら好きな色を選び染物体験を行いました。オンリーワンのバックが沢山完成しました!







### 午前の部@第1部



午前の部は、柔道を経験したことがない親子のみなさんにも柔道場へ足を運んでいただきました。素足で思いきり駆け回ることができ、安全性も備えた柔らかな柔道場で、夢中になって『楽しむ経験』をしてもらうことを一番の狙いとししました。また、柔道場での体験後に、ベンガラ染体験も行いました。この体験は、自然な塗料で一人ひとり違う『色』で染めてオンリーワンの作品を完成させることの素敵さや、様々な人たちが集まって一緒に体験する大切さなど、柔道の精神として伝承される『自他共栄』に結びつけたメッセージが自然と感じられる体験となるよう思いも込めたものとししました。





## 午後の部 練習会・交流会



午後の部は、中国地区における中学生から一般までの幅広い年代の柔道経験者が集まり、柔道の基本的な動きの講習や「崩し」の練習を行いました。女性柔道指導者や経験者同士で、柔道に関する情報交換や現状の共有を行いました。



## 参加者の感想

- 柔道にふれあうことがないので子供の刺激になってよかったです。ありがとうございました。
- とても楽しく、大人も子供も大満足のイベントでした！何よりスタッフの対応が素晴らしかったです！柔道してる女性って優しくて素敵なんだと知りました！また、是非やって欲しいです！
- 可愛くて優しいお姉さん達と、楽しい時間が過ごせて良かったです。輪に入りづらい子も積極的に声をかけてくださる様子がとても好印象でした。ありがとうございました。
- 柔道場で遊ぶという貴重な体験ができました。スタッフさんが積極的に子供に関わってくれたことが何よりも嬉しかったです。ありがとうございました。是非また岡山市で開催してください。
- 柔道遊びの最後に先生が強さだけではなく優しさの大切さも伝えていて子どもの心に響いていました。トイレに行っている間、ボランティアの大学生がこども(幼児)を外で見守ってくれとても助かり嬉しかったです。

今回のイベント開催にあたり、昨年に岡山県柔道連盟にてプレイベントを開催し、スタッフの動きや当日の流れを把握したうえで準備を行うと共に、一人でも多くの方にイベント開催を知ってもらうために、情報発信(SNSの活用・チラシの配布)へも力を注ぎました。また、イベントについて様々な方に興味・関心をもっていただくきっかけとなることを願い、『女子柔道の魅力』におけるメッセージとして、柔道と女性という関係性について、次のようなテーマも設けて発信しました。そのテーマは、『やさしさ&多様性』です(①相手に対して、そして自分自身へも強いからこそ優しく、優しいからこそ強くなれる(精力善用)、②ベンガラ染に象徴されるような、正解のない多様な素敵な価値観に触れながら、出会った人たちと素敵な時間を過ごす(自他共栄))。

参加者における事後アンケートの結果からは、ベンガラ染体験を目的に参加した方が多いことが明らかになりました。しかし、イベント参加後には、柔道場での経験においても非常に高い満足度が得られました。これらのことから、イベント参加のきっかけとなる『柔道の魅力が伝わるようなイベント内容の発信』における工夫が重要であることと共に、一度柔道場に足を運んでいただくことさえできれば、十分に柔道の魅力を発信していけるという可能性を得られるものだと感じました。なお、今回のイベントでは、中国地区の取り組みとして、岡山県柔道連盟女子柔道振興委員、そして中国地区各県の女子柔道振興委員が一同に当日までの会議そして、当日の運営の中心となり実施いたしました。県内に留まらず、中国地区で協力し合いながら今後も引き続き、女子柔道の普及と発展に努めていきます。また、イベントの主催・開催地となりました岡山県柔道連盟では、現在、女子柔道振興委員を中心として5ヵ年計画(長期目標)と1年計画(中期目標)を設計し、県内における女子柔道の普及や発展に向けて活動しています。そのなかでも、特に振興委員の組織づくりや、調査・分析を行ったうえで活動のデザインを行っていくことを重視しています。岡山県柔道連盟としましても、今回のイベント開催を分析したうえで、今後の女子柔道普及・発展に努め、着実に活かしてまいります。

最後に、イベントに関わっていただきました皆様へ心より感謝申し上げます。

岡山県柔道連盟 女子柔道振興委員長 片桐夏海